

★「初任者研修プログラム開発セミナー」開催報告★



会員大学 10 大学から 13 名が参加しました。

「今後の SD プログラム開発の進め方」について、追手門学院大学秦敬治副学長 (SD 研修準備委員) にご講演いただきました。



SD 研修準備委員長の岡清秀氏 (大阪青山大学 総務部長) より、オリエンテーション「SD プログラム開発の概要について」についてご説明いただきました。



参加者の皆さん、真剣なまなざしで聞き入っておられます。



SD 研修準備委員による参加者のアイスブレイキング(1~3)の様子です。



昼食休憩で交流を深めた後に、4~5名のグループに分かれ、SD 研修準備 副委員長の米澤慎二氏(追手門学院大学 学長室 審議役)の指導により、①大学職員を取り巻く現状、問題点について、②大学が求める職員像(資質と能力)と初任者研修のあり方について、グループで討議をしました。



グループ討議で出た内容をまとめ、代表者が発表を行いました。



参加者自らが初任者であった頃を思い返しながら、大学人(社会人)としての基礎力を養成するためのプログラム開発マップを作成しました。

全てのプログラム終了後、情報交換会を行い、大学職員間のネットワーク構築の第一歩となりました。